



〒111-8765 東京都台東区西浅草 3-17-1 浅草ビューホテル 2階
TEL. 03-3847-1111 FAX. 03-3847-0154 URL: http://www.asachu-rc.jp

2011 - 2012 年度テーマ

R.I. テーマ 「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」
R.I. 会長 Kalyan Banerjee

2580 地区テーマ 「簡素にして充実」 地区ガバナー 水野 正人

クラブテーマ 「質素にして充実」 クラブ会長 海内 栄一

本日の卓話

「会員増強と少子化」

東京練馬西 RC 渡部恭伸 様

今後の卓話予定

3/28 「情報化社会が、世の中をどう変えてきたか、今後どのような社会になるのか」
東京品川中央 RC 坪 昭二 様



2012年 3月 21日

第 1260 回例会

会長 海内 栄一
幹事 藤掛 靖元

前回 (3/14 1259 回例会) の記録

来訪者紹介

◆ゲスト 0名

◆ビジター 4名 東京浅草RC 三柴直道 様・加納世志郎 様・白倉義輝 様
東京向島RC 樋口敏郎 様

出席報告

総会員数	休会	出席免除	出席	欠席	出席率	修正出席率
45名	1名	3名	37名	4名	90.24%	1257 例会修正 欠席 4名・出席率 90.48%

東日本大震災で被災された皆様にも一日も早い平和と復興がおとずれますようにお祈り申し上げます。このような時こそ、我々ロータリアンは『五大奉仕』を実行・実践しましょう。明日の日本と世界はみんなの手の中に！

会長報告 <海内会長>

先週金曜日から二泊三日で沖縄に行ってきました。天候は優れず、小雨が時折降ってくる空模様でしたが、青とエメラルド色の海を堪能することができました。宿泊施設は太平洋側のカヌチャベイリゾートでした。いくつもある宿泊施設とプールに囲まれたゴルフ場を持つ素晴らしいホテルでした。沖縄はちょっと斜めの東西に長い島ですが、東シナ海側と太平洋側では海の状態が大きく異なっています。東シナ海側は比較的早くリゾート開発が進み、したがって海中の荒れ方がひどく、相当沖合いに行かないと生きた珊瑚に会うことができません。ここでスキューバの体験ダイビングをやった方

はご存知でしょうが、めったに魚にめぐり合うことができません。それに比べて太平洋側は米軍基地が沿岸にあるためリゾート開発が遅れて、したがって綺麗な珊瑚を持つリーフが保たれているわけです。実はこの太平洋側の沖縄の珊瑚礁の最後の砦に基地計画が持ち上がっているわけであり、それが辺野古岬なのです。防衛局長は「人口の比較的少ない辺野古への移設は、地元の負担軽減と、不測の事態に備える米軍の抑止力維持の両立に死活的に重要だ。」とっていますが、確かに人口は少ないといえます。しかしそれは米軍の兵舎、米軍家族の住宅の為に住んでいた人を強制退去させたからであって元々人口が少な

かったのではありません。

カヌチャベイリゾートで宿泊したホテルの対岸の辺野古岬の山側は米軍の住宅施設がいくつも見るができます。辺野古岬沖は珊瑚礁リーフ内ですがいくつもの島が散在して、それだけで名勝となる実に風光明媚な場所です。ここに本当にV型の滑走路を浮かべることができるのだろうか疑問を感じざるを得ませんでした。でも普天間が今のままで良いはずもなく、仲井眞県知事も普天間の固定化を許さないという公約のもとに選挙に勝っ

たわけですからこの線は絶対に譲るわけがありません。今、沖縄における基地依存度は経済的にも就職先としても大きく落ち込んでいるとのことです。就職を求める若い世代の多くは基地に頼るわけでもなく、その必要もなく多くは他府県において就職しています。現在の大きな問題は日本の防衛体制ですが、本当に日本全体に絶対必要なら、本土に移転するか無人島に移転するしか解決策は無いのでしょうか。こんなことを考えながらタクシー運転手とお話してきました。

幹事報告<藤掛幹事>

・例会場変更の件

次週例会（3月21日）より例会場が下記の

通り変更となります。今後の定例会場となります。

新しい例会場：25階「大輪」

委員会報告

<ロータリー情報委員会 斎藤委員長>

・本日、第2回炉辺会合の案内を配布しましたので、よろしくお願ひします。

<親睦活動委員会 小林博委員長>

・4月21日・22日の親睦旅行会ご出席予定の23名の方どうかよろしくお願ひ致します。

ニコニコボックス

<大塚、宮村>

・樋口さんよくいらっしゃいました。どうぞお楽しみ下さい。

<斎藤、古谷、井田、小池、天笠、潮田、原田、

永井、海内、中村、馬場、松崎、矢野>

・三社祭齋行 700年「舟渡御」成功を祈願して

<松崎、矢野>

・今週末の3月17日・18日三社祭齋行700年祭を慶賀して、示現会堂上げ・堂下げと、そして舟渡御が齋行されます。隅田川での雄大な舟団を是非御覧下さい。成功を祈念して。

<井田>

・舟渡御について

昨日の東京新聞に大きな写真入りで、矢野禰

宜さんが出ております。是非ご覧ください。

<藤田>

・結婚54年のお祝いの花束有難うございました。結婚日を祝して3泊4日の旅をして13日に帰宅しましたら、花束が飾ってありました。ほんとうに有難うございました。

<大塚>

・先週はお誕生のお祝いをしていただきありがとうございました。

<小林、松崎>

・石川遼君、プエルトリコオープン 第2位、残念ですがおめでとう。

<海内、浜中、松崎>

・東日本大震災

頑張ろう 東日本!

立ち上がれ 日本!

「社会奉仕委員会クラブフォーラム」



社会奉仕委員長

岩戸正一君

2011.08.31. 4ルートの子車椅子の実態調査

2011.10.19. 実態調査の各班による報告

報告書編纂へのフォーラム

①はじめに

- ・前年度の予備調査を踏まえての実態調査に至るまでの概略

②実態調査

- ・現場写真を中心に表示

③分析（分類）

- ・結果は誰しものが認めるものであるが2に大別される

イ) ハード面

- * 歩道と車道との段差
- * 歩道の傾斜

ロ) ソフト面

- * 駐輪問題
- * 展示商品の歩道へのはみ出し
- * 看板の道路上への設置
- * 歩道の私的使用

今日のフォーラムは①、②、③の分析を踏まえて、「東京浅草中央RCの考えるソフト面の充実あるバリアフリー」を如何にして実現するかに会員の声を反映すべく提言を求める。

フォーラムにおける会員からの提言

- A) 浅草通り；世界一の美観を目指すなら歩道にあるガードレールは不要。
- B) 車椅子で走行をしてみると、点字ブロック・駐輪等問題点は多々有る。
- C) 台東区には駐輪場マップや駐輪場の設置は既存している。我々が成すべき事は実態の報告が最重要であり、問題の提起に留める。
- D) 国際都市に向けてのバリアフリーを考える、点字ブロックの見直し・傾斜角度がきつい塘路の改良等。
- E) 袖看板は法的に認められているものは除外、道路上への接地・道路の私的利用は論外。
- F) 行政との対応では公聴会等が行われても、現実には規程方針通りが実状。